



ことうの話題ニュース&トピックス



令和7年度和梨販売実績検討会

12月23日（火）



▲第148回秋田県種苗交換会
一等賞 秋泉
二等賞 あきづき かほり
中川愛久さん

販売実績検討会を開催し販売概況、販売実績等について協議しました。第148回秋田県種苗交換会で入賞された中川愛久さんの賞状伝達式も執り行い、生産者の皆様からは多数出品していただきました。

次年度も生産拡大・安定生産出荷に向けてJAが一体となり安定した産地育成に取り組みます。次年度も出荷量は昨年に比べ減少したものの単価については出荷期間を通じて高単価で推移しました。



▲「湖東の梨・昭和の梨」の更なる飛躍に努めてまいります。

もりやまクリスマス会

次年度も喜んで利用者様に利便性を手渡し、職員がサンタクロースに変装してプレゼントを手渡しました。



12月25日（木）

小規模多機能型居宅介護施設「もりやま」にてクリスマス会を行い、利用者様がフルーツのケーキはみんなで食べて「ジングルベル」を歌い、クリスマスケーキを作りました。出来上がったケーキはみんなで食べて「ジングルベル」を歌い、クリスマスケーキを作りました。



▲クリスマスケーキを作る利用者様。

女性部八郎潟地区生け花講習会

12月29日（月）

八郎潟支所にて女性部八郎潟地区の部員が生け花講習会を行いました。参加者は講師から茎の切り方や花の種類に応じた飾り付けの仕方を教わり、ストック、松、菊等を使って、お正月らしい鮮やかな生け花に仕上げました。



▲鮮やかで素敵な作品が完成しました。



▲お正月にぴったりな生け花に仕上げました。

令和8年歳開き

1月9日（金）



▲無病息災、五穀豊穣を祈願する役職員一同。

昭和低温倉庫にて、猿田組合長はじめ役職員が集まり、米倉庫の神棚と倉庫（歳）を開ける行事「歳開き」を行いました。宮司様より神事を執り行い、祝詞を奏上。続いて猿田組合長が玉串を捧げ、今年1年の無病息災、五穀豊穣を祈願しました。今年は災害の無い年となり、実り多き出来秋を迎えるよう役員一同尽力してまいります。



湖東のやさい畑にて、毎年恒例の新春餅つきイベントを開催しました。やさしい畑による餅つきは、来店された方などなたでも体験でき、「よいしょ！」と力強い掛け声と共に杵を振り下ろしました。店内にはいた餅はつゆ餅にして振る舞わないとお越しいました。湖東のやさい畑では今年もたくさんのイベントを企画しており、皆様のお越しをお待ちしております。



1月10日（土）



▲新春を祝って餅つきを行いました。

湖東のやさい畑 新春餅つきイベント



▲お客様に合わせた保障内容をご提案しました。

LA研修

1月14日（水）

八郎潟支所にてLA研修を開催し、LAがお客様へ共済のご提案を想定したロールプレイングを行いました。お客様役は共済連の職員が担当し、お客様役は同士で意見を交換しながら、今後もお客様に安心感と信頼感を提供出来るように努めてまいります。



▲栽培のポイントを確認する湖東のやさい畑出荷組合員。

野菜栽培講習会開催

1月14日（水）

よりそいプラザ飯田川にて野菜栽培講習会を開催し、湖東のやさい畑出荷組合員が来年度の野菜栽培のポイントを確認しました。講習会は株式会社高井南までの野菜園や、今野豊秋社長より栽培おすすめの品種、生産資材の使用法についてご説明いただき、野菜栽培の基本となる土作りをしっかりと行うように呼び掛けました。参加者は来年度も定生産に繋げられるように栽培の要点をチェックしました。



1月15日（木）

女性部昭和地区の部員が特別養護老人ホーム「昭寿苑」、当JAの小規模多機能型居宅介護施設「もりやま」へ163枚のタオルを寄贈しました。女性部員は毎年「部員1人1本タオル寄贈運動」で新品のタオルを各家庭から持ち寄り、介護施設の皆様へお渡していました。施設の皆様からしてあります。施設の皆様からはタオルは様々な使い道がありとても重宝するとお喜びいただ



▲女性部昭和地区から介護施設の皆様へタオルを贈りました。

女性部昭和地区 タオル寄贈

令和7年産の総括と8年産に向けて ～あきたこまちR初年度、干ばつ・長雨の影響～

1 生育概況(図1~3)

①播種～育苗期

浸種盛期の3月平均気温が平年(3.1°C)に比べ4.4°Cとやや高く、日照時間も平年比105.7%と多く推移しました。催芽については、3月中旬に低温が続いたものの、20日以降は気温が高かったため浸種時の水温が維持でき、概ね浸種・催芽は順調でした。

管内の播種作業の始期は4月5日頃、盛期は4月12日頃となり5月上旬まで続きました。播種以降の天候は、日平均気温が平年(8.8°C)に比べ1.2°C高い約10.0°Cで経過しましたが、降水量が非常に多く、4月の1ヶ月降水量は139.5mmと平年比146.1%、日照時間は平年比の51.7%で記録的な日照不足となりました。

出芽は被覆期間中の低温寡照により出芽不良や苗の伸長の遅れ、葉色の淡い苗が多い傾向となりました。また、育苗後半は老化苗や発根不良、種子の消毒不足による粉枯れ細菌病も発生しました。

耕起作業については日照不足・長雨の影響で圃場が乾かず畔塗りや耕起作業が例年に比べ大幅に遅れました。

②田植え～生育初期

田植えの盛期は5月17日頃、終期は5月30日頃と耕起作業等の遅れにより平年に比べ2日ほど遅くなりました。田植え始期の5月上旬は低温寡照で経過したもの、10日以降は最高・日平均気温ともに平年より高く田植えに適温な天候となりました。しかし、18日～19日にかけ強風と低温(最低気温6.5°C)が重なり、前後に移植を行った圃場では植え痛みや代枯れが散見されました。さらに5月下旬は日照不足と平均気温が平年を下回る天候が続き、地温の上昇が抑えられ、活着の不良・遅れが初期分けつの確保に影響しました。

初期生育については、5月下旬～6月上旬の低温寡照の影響が長期化し、初期分けつの発生は緩慢となりました。6月10日の生育調査(初回)ではm²当たりの茎数が管内平均138本となり平年比89%と茎数不足がありました。6月6日以降は平年を上回る高温多照となり、最高気温が25°Cを超える日が続き25日には32.6°Cを記録し、6月の日平均気温は20.9°Cと平年を1.9°C上回りました。これにより、地温の上昇や寒暖の差が大きくなり分けつは急速に進みました。6月25日の生育調査ではm²当たりの茎数は386本と平年比95%まで増加したものの、平年値までの回復にはなりませんでした。草丈は40.4cmと平年比104%と伸長しました。

③生育中期～出穂期

6月14日に東北北部が梅雨入りしましたが、7月は異常な高温少雨で経過しました。7月の日平均気温は26.3°Cと平年より3.5°Cも高く日照時間も平年比148.1%と多照になりました。一方で極端な少雨の影響により、7月1ヶ月間の降水日は3日しかなく合計降水量は19.5mmと平年の1割となり管内各地で深刻な水不足や干ばつが発生しました。水を多く必要とする幼穂形成期を直撃し、干ばつの影響により田面に大きなひび割れや葉巻き症状・坪状に稲が枯死する等の被害も多く見受けられました。梅雨明けは平年より9日早い7月19日となりました。

7月の高温少雨の影響により分けつは抑制され、7月4日の生育調査ではm²当たりの茎数が平年比の96%、7月15日では同95%と6月に続き茎数の増加は緩慢となりました。

草丈については7月4日・15日の両調査で平年比109%と長く、緩効性肥料や地力窒素が溶出し続けたことにより、第3・4節間が伸長し茎が細くなる要因となりました。

出穂期は7月の平均気温が高く、葉数は平年並みでしたが幼穂の伸長が早まった影響により、あきたこまちRで平年より4日早い7月28日となりましたが、移植の早晚によって出穂時期が大きく異なり、圃場間格差が拡大しました。

図1 草丈の推移(8/19は稈長)【単位:cm】

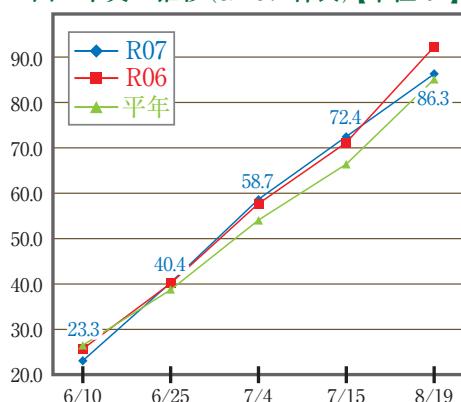


図2 茎数(8/19は穂数)の推移【単位:本/m²】

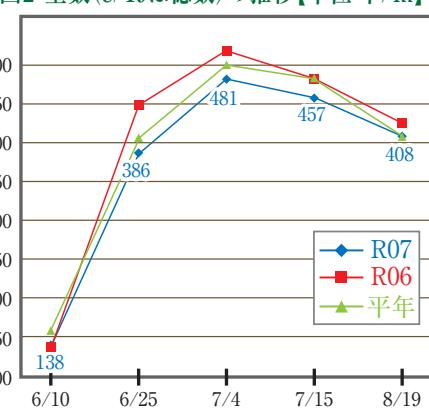
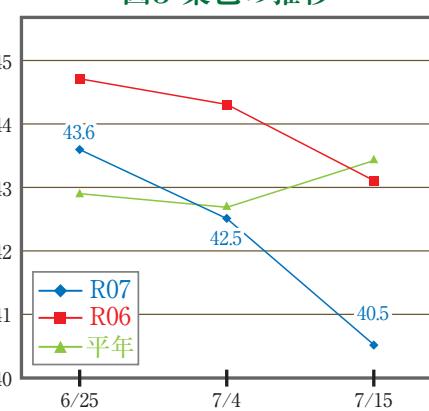


図3 葉色の推移



4 登熟期～収穫期

8月4日まで干ばつが続いたものの、5日には約1ヶ月ぶりのまとまった降雨となり水不足等も徐々に解消されました。しかし、15日、20日と約100mmの豪雨となり8月の降水量は447mmと平年の2.5倍で出穂後の稻を直撃し倒伏した圃場が散見されました。気温については異常高温が予想されましたが、日平均気温で平年比+1.6℃に留まり、日照時間も平年比122%と多く経過したため登熟が順調に進みました。

9月2日には前線や低気圧の影響により大雨となり五城目地区で139.5mmの日降水量を記録し、川の氾濫による圃場内への土砂等の流入が発生しました。出穂期が早かった影響により成熟期は9月7日となり稲刈り作業は9月10日頃が始期となりました。収穫後半も、降雨日が多く圃場が軟らかく機械作業も難航し刈取りの遅れが散見されました。

2 病害虫発生状況

1 いもち病・紋枯病

葉いもち病は、6月中旬から8月にかけて高温多照の天候により感染好適な気象ではなく、病原が抑制され管内は平年並み～やや少ない発生量となりました。しかし、潜伏株として上位葉や止葉に感染し発病した株については、穂いもち病の危険性が高まりました。8月に入り降水量が多く感染好適な気象となり管内で発病が確認され、一部地域では薬剤対処したもののが重症化しました。

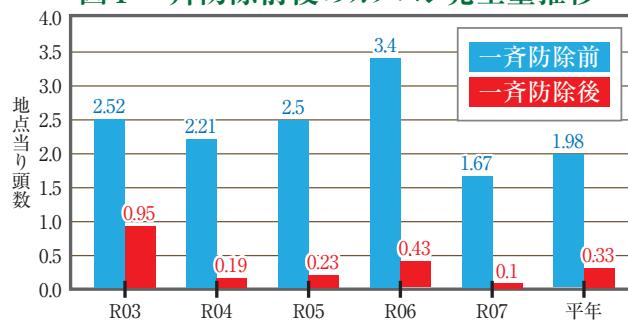
紋枯病の初期発生は7月の高温と少雨により平年並みでした。登熟期の8月は多雨で経過したことから病斑がやや多く散見されました。

2 斑点米カメムシ類(図4)

本田内すくい取り調査では一斎防除前の発生量は1地点当たり1.67頭で平年よりも少なく確認され、一斎防除後は0.1頭と防除効果は高かったものの、地域によっては発生が確認されました。

特に水田内に穂をつけたヒエやホタルイが発生している圃場や例年多発している地域は8月下旬の追加防除が重要と考えられ、カメムシ追加防除の情報を新聞折込にて発信しました。当管内も無人ヘリ・ドローンによる追加防除を8月下旬より実施しました。

図4 一斎防除前後のカメムシ発生量推移



3 品質状況

1 令和7年産米検査状況(表1～2)

7年産米の1等米比率は98.1%と前年を上回り高温により懸念された乳白粒や心白粒は前年より少なくなりました。2等以下の格付け理由の第1位は60.6%で充実度不足となり、出穂期前後の少雨・干ばつが要因として挙げられます。また、8月の強雨による倒伏によって登熟不良となり青未熟粒や穂発芽粒等も散見されました。第2位はカメムシによる着色粒で19.7%となり、前年に比べ35.4%下落しました。引き続き本田内・畦畔等の除草や追加防除等を継続していくことが重要となります。

表1 地区別の米検査状況(倉庫のみ)【単位:%】

地 区	R07年産米			R06年産米		
	1等米比率	2・3等米比率	内カメムシ着色粒割合	1等米比率	2・3等米比率	内カメムシ着色粒割合
五城目	96.0	4.0	24.3	89.2	10.8	44.0
井 川	99.1	0.9	6.0	97.1	2.9	54.7
飯田川	97.9	2.1	4.5	96.1	3.9	17.7
昭 和	98.2	1.8	17.1	91.6	8.4	88.3
八郎潟	99.3	0.7	65.9	99.1	0.9	70.8
平 均	98.1	1.9	23.6	94.6	5.4	55.1

※ラウンドの関係で一致しない

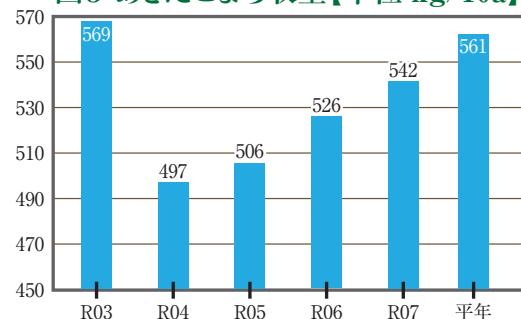
表2 2等以下の格付け理由【単位:%】

順 位	R07年産米		R06年産米	
	格付け理由	割合	格付け理由	割合
1位	充実度不足	60.6	カメムシ	55.1
2位	カメムシ	19.7	充実度不足	36.2
3位	形質	6.8	形質	2.9
4位	着色粒	3.5	胴割れ	2.5

2 収量(図5)

生育調査圃の坪刈りデータから、収量は10a当たり542.1kg(平年比96.6%)と平年を下回りました。生育初期から中期にかけ低温による地温の低下が茎数不足に影響し、栽植密度が年々低くなっている傾向も関係しております。乳白粒やカメムシによる着色粒は昨年より少なく、整粒は平年並みとなりました。また、登熟期間は日中・夜間共に高温であったため、稻体の消耗が大きい事に加え、長雨による倒伏も収量低下の要因となりました。

図5 あきたこまち収量【単位:kg/10a】



令和7年産の総括と8年産に向けて ～あきたこまちR初年度、干ばつ・長雨の影響～

③ 食味値・タンパク含量(図6・7)

食味値はあきたこまちで72.7と前年に比べ上昇し、タンパク含量は6.6と前年と比較しやや下がりましたが良食味米の要件である6.5以下を達成できませんでした。

食味値の目標80を下回った要因としては、食味値が高いとされる3~6号分げつを低温により確保できず、出穂期前後の高温・干ばつによる稲体の消耗と蓄積養分の減少により粉(玄米)が充実せず、玄米のタンパク含量が高まつたと推測されます。

④ 「サキホコレ」は全量特別栽培に!!

令和7年産でデビュー4年目の極良食味米「サキホコレ」は管内生産者43名、作付面積約100.9haにて栽培されました。5月上旬から中旬にかけ田植えを行い、ほぼ前年と同じ8月7日頃の出穂期となりました。9月20日頃に刈取りの盛期を迎え、出荷総量のうち97.8%がタンパク含量6.4以下の基準達成米となりました。

令和8年産についても全量を特別栽培米での作付・出荷となり、40名の約97.5haとなります。JAと生産者が一丸となって基準達成米の全量出荷を目指してまいります。

4 令和8年産稲作に向けて

① 健苗育成で初期生育の確保

浸種時の水温を10~15℃にすることでテクリードCの効果を安定させ、催芽の不揃いを防ぐ事が出来ます。また、1.5葉期以降は低温や霜に注意しながら夜間のハウス解放を行い、外気温に慣らします。

軟弱・老化苗の移植は代枯れの要因となります。

② 充実した茎づくり(図8)

主茎及び3号~6号分げつは、タンパク含量が低い(食味値が高い)ことから、これらの茎を活かす事が高品質・良食味米生産につながります。

6月下旬までに茎数を確保し、その後は中干しまたは深水管理を実施し、無駄な分げつを抑制する管理が重要になります。栽植密度と植付本数の減少は茎数確保にも影響を与えるため70株/坪、3~4本/株を目安に行いましょう。

③ 土壤改良材(ケイ酸資材)の投入

ケイ酸には、高温時における稲体消耗の軽減や根の活力維持、登熟向上や白粒米軽減などの効果が見られます。また、耕深についても15cmを目標とする事で根の伸張を促し、近年の高温登熟対策としても有効な手段となります。

④ カメムシ防除

カメムシ被害は登熟後半(8月下旬以降)のアカシジカスミカメによるものがほとんどです。登熟後半までの防除対策として出穂10日後頃の防除と8月下旬の追加防除を確実に実施してください。

図6 品種別食味値

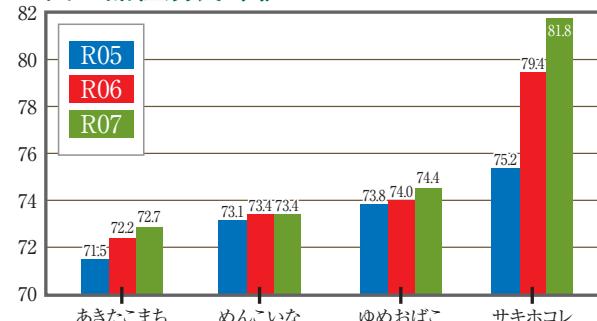


図7 品種別タンパク含量【単位:%】

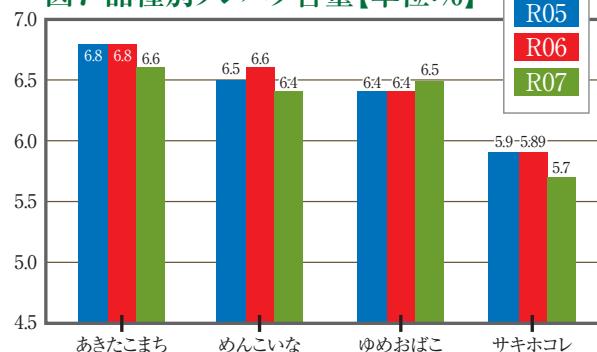
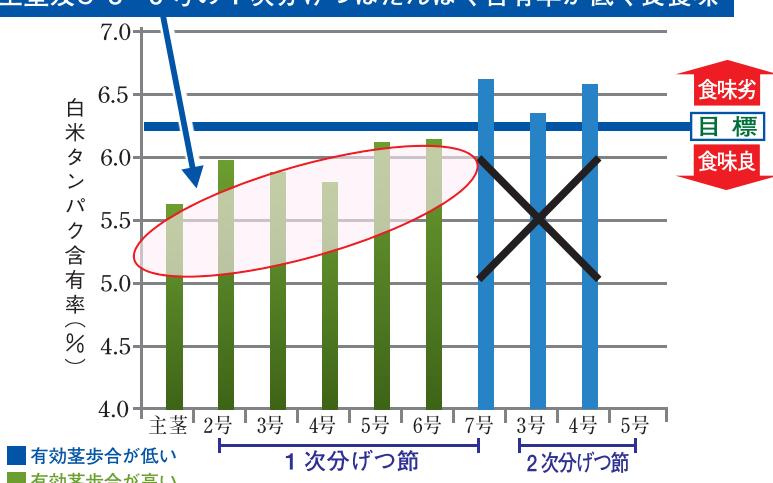


図8 分げつ節位別のタンパク含有率

主茎及び3~6号の1次分げつはたんぱく含有率が低く良食味



旬の食材 「エシャロット」

エシャロット(シャロット)とはヒガンバナ科ネギ属の多年草で原産地は中国です。やや赤みを帯びた小型の玉ねぎです。

また、見た目は玉ねぎと似ていますが、半分にカットすると中身は紫玉ねぎのような色味をしています。強い刺激臭が特徴で、香味野菜としてフランス料理やイタリア料理などで使われることが多いです。マヨネーズや味噌に付けて生食でも食べることができます。エシャロットに含まれているアリシンは、ビタミンB1の吸収を促すことで体内の血行を良くするため、疲労回復や血栓予防に効能があることで知られる栄養素です。また、抗菌作用も期待できるので、風邪などの感染症の予防や改善にも期待できます。血圧を抑制したりコレステロール値を低くしたりする効果もあるため、中高年以降の健康管理に大きな役割を持つ栄養です。

2026.2



ごとう

6

令和8年用肥料・農薬・資材予約注文書のご提出は最寄のJAへお願いいいたします。

- あきたこまちRテクリードC吹き付け種子、たつこもち種子は完売いたしました。
- 水稻種子は数量に限りがあり、残りわずかの品種もございますので、ご注文の際はご相談ください。
- 肥料2月自己引取の受付は終了いたしました。今後は配達にて受付いたします。お早めにご提出ください。
- 資材等の配達が始まっております。置き場所のご準備をお願いいたします。
- 男爵、メーケインの種いもは完売いたしました。
- キタアカリの種いもも残りわずかとなっております。以降の受付は先着順となりますので、ご希望の方は注文書をお早めにご提出ください。
- バラ散布の申し込みは終了いたしました。

令和8年用大豆種子について

締切が2月20日(金)になっておりますので、お早めに営農センターまで、ご提出ください。

今月の営業時間について

●平日 8:30 ~ 17:00 ●土・日・祝 休み

お問い合わせは購買課まで 018-855-6222

診療放射線科

なかむら のぶあき
中村 宣昭

今月のテーマ

画像検査とAIについて

NEW 健・康
ワンポイント
アドバイス

「AI（人工知能）..以下AI」と聞くと皆さんは何を想像しますか？

人によって様々あると思います

が、未来的イメージや、一方で漠然とした不安や怖いイメージを持たれている方も多いのではないで

しょうか。今回は当院で行う画像検査とAIについてお話をさせていただきます。

【AIとは何？】

AIとは「Artificial Intelligence」の略称で、日本語では「人工知能」を意味します。これは、コンピューターに人間の知的な行動（思考、学習、推論、問題解決など）を模倣させる技術の事です。簡単に表現すると、「人間のように考えたり、学んだりするコンピューター」のことをAIと呼びます。

【AIはどんなことができる？】

AIは、現在様々な分野で活用されています。身近な例だと、スマートフォンの音声案内や、最近の家電製品にも自動学習機能の付いたAIスマート家電があります。テレビをつければニュース番組でも、AIの自動読み上げによ

る放送があります。これらのように、身近なところでもAIの活用がどんどん進んできているのです。

【AIと医療現場】

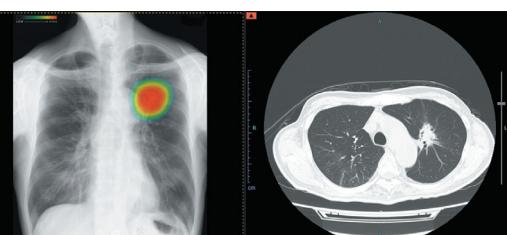
AIは病院などの医療現場でどのように関わってきてているのでしょうか。現在では、主に医師の診断支援を中心として、画像診断支援、手術支援、心電図や内視鏡などの診断支援で活用されています。また、画像検査におけるAIの技術活用もめざましく、CTやMRIでも、従来の画像と比較し、

より短時間で患者さんの負担も少なく、より高画質な撮影が行えるようになってきています。

【当院のAI画像検査】

当院に昨年8月から新しく導入した

『CXR-AID』



現在は胸部正面のみ適用のAI解析ですが、将来的には胸部側面画像や腹部のX線画像、更にはCTやMRI画像もAI解析の適用になり、全身の様々な病気の早期発見ができるようになる日が来るかもしれません。

このように、AIには様々な可能性があり、我々医療現場でも今後ますます普及が進むAI技術を、正しく理解し上手く活用することにより、更に質の高い医療サービスを提供できると考えています。

おいて肺炎や肺がんなど病気が疑われる場所を検出し、確信度合によって異なる色付きのマップで示します。

ゲン写真）に

胸部X線画像
ログラムは、

（胸のレント

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
せんように…。 (八郎潟町) 12月までは雪が少なく安心していたけど、正月明け は雪になり、除雪で大変です。朝からテレ 開ける時はドギドギどうかんまり積もっていま ます。	2026年が明けました。「ぱけぱけ」の主題歌の歌 詞「日本に世界が悪くなる」を感じるスタート…。 息子も孫も全員男ばかりで、「赤いべぐの孫がいたら なあ」と思わず口に出してしまいます。	表紙の着物姿の女の子を毎年楽しみにしています。 湖東のやさい畑で漬物と八幡平ボーグがお気に入り ます。	年々体力的にきつくなっています。業頑張ります。 (潟上市昭和) 60代	新年おめでとうございます。表紙の二人のお嬢さん とても可愛いですね。この誌にはためになる情報 がいっぱいです。楽しみにしております。	JAの皆さん今年もよろしくお願いいたします。去 年は年金友の会、グラウンドゴルフ大会ほか、いろ んな行事に参加して楽しめました。今年もいろんな行事 に参加して楽しめます。	いつもクロスワード楽しみにしています。 (井川町) 40代	クイズコーナー苦労しながら頑張っています。 (潟上市飯田川) 70代	JAの皆さん今年もよろしくお願いいたします。去 年は年金友の会、グラウンドゴルフ大会ほか、いろ んな行事に参加して楽しめました。今年もいろんな行事 に参加して楽しめます。	新年早々に積雪が多くなり、例年より雪寄せに力が 入りました。JAの皆さんもご苦労がつたと思います。去 年もいろいろな行事に参加して楽しめました。よろしくま るいいたします。
(八郎潟町) 70代	(井川町) 70代	(五城目町) 60代	(五城目町) 60代	(井川町) 70代	(五城目町) 60代	(井川町) 70代	(五城目町) 60代	(五城目町) 60代	(五城目町) 60代



今号の
おたより
コーナー

February Letter Corner

農業機械課からのお知らせ

太陽耕うん爪 予約のご案内

チャンス! 2026年3月13日まで
期間中ご注文分は特別価格にてご提供いたします。



JAあきた湖東
農機センター TEL 855-6122

■伊藤美子さん(五城目町) ■工藤玲子さん(井川町) ■金悦子さん(八郎潟町) ■佐藤久美子さん(潟上市昭和) ■藤原利伸さん(潟上市飯田川)	応募総数25通
---	----------------

沢山の
ご応募本当に
ありがとうございました。

**A=サン
B=ン
C=ガ
D=ニ
E=チ**

先月号の答え

1. ゾ 2. アン 3. ダ 4. テ 5. キ 6. ウ 7. ド 8. テ 9. 二 10. ハ 11. ミ 12. ウ 13. コ 14. ム 15. オ 16. ブ 17. カ 18. サ 19. イ 20. ウ 21. チ 22. ナ 23. リ 24. ュ 25. タ 26. ア 27. ニ 28. チ 29. テ 30. ハ
--

クイズ正解者の中から抽選で5名の方にプレゼントを差し上げます。

①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
⑥JAまたは本誌について一言お書き添えの上、
下記の宛先までハガキにてお送り下さい。(2月19日(木)迄)
※皆様からJAに寄せられたお便りの情報は、広報活動以外では
使用することはありません。

〒018-1721 南秋田郡五城目町字七倉123-2
JAあきた湖東 広報担当 係

応募方法

宛先

頭の体操 クイズコーナー

二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	5	8	12	17
		B		
6			13	15
2		11		C
	9			
3	7		16	
	A			
			14	
	10			D

02. 東京にある、昔は電気街、今はポップカルチャーの街
05. はたきて扱うもの
07. い草などで編んだ敷物
08. 天井や空がある方向
09. 長さの単位のひとつ。記号はft
11. 眠くなると下がってきます
12. 外湯めぐりで知られる兵庫県北部の温泉地
14. 鬼は外、——は内
15. 日本刀の手で握る部分
16. すべては忘却の——だ
17. チョコレートケーキの——をスマホで調べた

ヨコのカギ

01. 節分にまるかぶりします
02. 働き者のイメージがある昆虫
03. 羽根つきに使う道具
04. 保育園の——に手編みの帽子を出品した
06. 張り上げたりひそめたり
09. 強い風に雪が舞います
10. 作業機をけん引してさまざまな農作業をこなします
11. 金太郎が担いでいるもの
13. ドアをコン、コン
14. 魚へんに付と書く魚
16. 寒いところやすくなる人もいます



JAあきた湖東トップコラム 常務理事 小玉和則

2月に入りまだ寒い日が続いておりますが、2月4日(水)は立春です。暦の上では春の始まりとされていますが、実際には1年で最も寒さの厳しい時期でもあります。農作業も本格的な繁忙期にはまだ遠いこの時期は、農家にとって「今年1年を見据えた準備の期間」と言えるのではないでしょうか。

来月になると、米農家は育苗土・種子等の準備が進められます。自然を相手にする農業は、昨年は大気の流れの異常により「最も暑い夏」と言われ、今年も昨年に引き続き「二季化傾向」(夏と冬で二季。春と秋が短い傾向)が予想されております。

寒さの中にも、確実に春の兆しは芽吹いています。JAはこれからも組合員の皆様と歩みを共にし、実り多い1年となるよう力を尽くして参ります。

JAあきた湖東主要青果物経営収支表

枝豆 主要品種

湯あがり娘、ゆかた娘、あきたほのか等

作型及び数量

播種	4月中旬～
収穫	7月中旬～
数量	400kg
単価	650円/kg
10a収益	68,407円
10a労働時間	35h

経営収支

粗収益	260,000円
種苗費	18,216円
肥料費	25,749円
農薬費	9,818円
諸材料費	550円
包装資材費	24,000円
共選手数料	62,100円
流通経費	51,160円
費用計	191,593円
所得	68,407円
所得率	26%
1時間あたり収益	1,954円

主な作業及び労働時間

4月	5月	6月	7月	8月	作業(h)
施肥・耕耘		3			
播種	1				35
培土・追肥・防除	6				
収穫	25				

長ねぎ 主要品種

夏扇パワー

作型及び数量

播種	10月下旬～
定植	4月上旬～
収穫	7月～
数量	2,500kg
単価	300円/kg
10a収益	345,520円
10a労働時間	212h

主な作業及び労働時間

10月	4月	5月	6月	7月	8月	作業(h)
(夏)播種						16
定植						16
病害虫防除・整型						24
土寄せ削り込み等						15
(夏)収穫・調整作業						141

経営収支

粗収益	750,000円
種苗費	43,120円
肥料費	53,702円
農薬費	53,111円
諸材料費	40,062円
包装資材費	60,735円
流通経費	153,750円
費用計	404,480円
所得	345,520円
所得率	46%
1時間あたり収益	1,630円

みなさんも青果物を出荷してみませんか？

新規栽培者を募集しておりますので気軽にご相談ください!!

受付：農業振興課電話 018-855-6221

春の農機センター展示会中止のお知らせ

米価の高騰で全国的に農業機械の販売が好調なことから各メーカーの受注停止などにより品薄状態となっており、展示機の確保が難しいことと令和8年の購入が困難と見込まれるため、2月に開催を予定いたしておりました農機センター展示会を中止することに致しました。

在庫状況などのお問い合わせは農機センターまでご連絡ください。

組合員の皆様にはご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解の程よろしくお願ひいたします。

キャッシュカードを紛失した時

平日 018-855-1512

夜間・休日 018-865-3222

2026.2



ごとう

10

JA葬祭レゼール 「みどりの会」入会のご案内

安心1 月々の積立金、年会費は一切不要!

入会金10,000円(税込)のみで葬儀費用がお得に!

毎月のご負担がかからないように掛金は不要です。

安心2 1回のご入会で1家族が「生涯会員」です。

ご家族であればどなた様でも、ご利用いただけます。

安心3 即日入会可能

入会後すぐに会員割引が受けられます。※事前入会が原則です。

安心4 JA葬祭は全県ネットワークです。

県内のJA葬祭会社それぞれの会員割引特典が受けられます。

ご葬儀のことなら、
どんなことでもお気軽にご相談ください!
どなた様でもご利用いただけます。



虹のホール レゼール湖東

〒018-1516

南秋田郡井川町浜井川字杉ノ実170-1

TEL 018-855-6333

お申込み・お問い合わせ

JA葬祭レゼール

0120-46-5731

1月のあゆみ

- 7日 五城目町農業再生協議会 臨時総会
..... 八郎潟町地域農業再生協議会 総会
9日 井川町農業再生協議会 総会
13日 第3回 A L M委員会
14日 L A研修・第10回 L A会議
15日 第10回 支所長会議
..... 第10回 経済・生活福祉事業会議
..... JA秋田役員連盟委員会(下期) WEB
16日 第4回 債権対策委員会
..... 第10回 企画会議
..... 第5回 秋田県JAバンク運営協議会専門委員会(Web)
19日 地區別JA組合長・会長等会議
20日 令和7年度 JAグループ ホームエネルギー担当役員・部課長会議
21日 中央会 理事会
..... 厚生連 経営管理委員会
..... 全農 運営委員会
..... 全共連 運営委員会
..... 秋田県JAバンク運営協議会
..... 全県JA組合長会議
22日 秋田県日本農業新聞JA協議会視察研修(～23日)
..... 第2回 経営計画策定会議(数値)
26日 みのり監査法人 リスク評価手続(内部統制の整備評価手続等)(～30日)
..... 第3回 理事協議会
29日 第12回 監事会
..... 第4回 コンプライアンス委員会
..... 第12回 理事会

2月の行事予定

- 2日 米穀卸立会
9日 全共連 東北・北海道地区別総代会議
13日 レゼール取締役会
16日 営農経済委員会
19日 第3四半期監事監査(～24日)
24日 レゼール取締役会
..... 中央会 理事会
..... 厚生連 経営管理委員会
..... 全農 運営委員会
..... 全共連 運営委員会
..... 全県JA組合長会議
..... 第3四半期監事監査
25日 第13回 監事会
..... 第13回 理事会
..... 第4回 理事協議会

あとがき

冬真っただ中で県内各地の積雪が数10cmになる日が相次いでいます。昨年は熊による被害に悩まされましたが、大雪による影響も脅威ですね。次々と試練が降りかかりますが、冬を越して暖かな春が待ち遠しいです。

職員人事

経験者採用(1月5日付)

- 井川支所 高橋健吾
●潟上支所 菅原綏子

異動(1月5日付、カッコ内は旧任)

- 生活福祉部次長 兼介護福祉課長 淡路健悦(生活福祉部次長)
●融資審査課長 藤田和彦(井川支所長兼井川支所LA)
●井川支所長 石井光(介護福祉課長)
●共済課係長 近間尚子(井川支所係長)
●共済課 伊藤一二三(潟上支所)
●五城目支所 岌山美有(井川支所)
●井川支所 北嶋愛(五城目支所)

理事会報告

業務報告 ●1月主要事業実施経過報告について

- 実績検討について
●組合員の加入及び脱退状況について
●内部監査結果(12月実施)の報告について
●令和7年度 第3四半期監事監査の実施について
●みのり監査法人 令和7年度内部統制の運用評価計画書について
●みのり監査法人 令和7年度リスク評価及びリスク対応手続(仮査定基準日における資産自己査定等)の実施について
●みのり監査法人 令和7年度財務諸表監査外部確認手続対象先選定及び実施計画について
●余裕金運用状況の報告について
●貸付金利の変更について
●第3四半期 質金者データ整備状況報告について
●賦課金の収納状況について
●令和7年産 直接販売米の取引状況について
●令和7年産 大豆荷受及び検査実績について
●令和7年度 年末フェア並びにクリスマスケーキ・みかんの実績について
●令和7年度 自主(自店)検査結果報告「第3・四半期」について
●令和7年度 連続職場離脱途中経過報告について
●令和7年度 第3・四半期 不正・不祥事・苦情等対応状況について
●事務ミス等の発生状況について
●固定資産の減損会計について

報告 ●第4回債権対策委員会

- 議案第45号 令和8年度 経済・生活福祉事業関係手数料、利用料金等の設定(案)について

《理事会協議後追加案件》

- 議案第46号 八郎潟町農業委員の推薦について

- 役員報酬審議委員の選出について
●八郎潟町農業委員の推薦について

交通事故 発生時

何よりも 必ず JA
119番 110番 855-4510 0120-258931
夜間・休日

湖東の
おいしさ
いただきます

VOL
215

や ゃ さ い だい す
野 菜 大 好き !!



やかたけようじきょういく
若竹幼稚教育センター



若竹幼稚教育センターの2、3歳児ちゅーりっぷくみ、みかんくみのみなさんにはうれん草をプレゼントしました。新年はじまりの会では獅子舞体験を行い、5歳児のみなさんが地元の書道の先生をお招きし、書初めを披露してくれました。また、1月は剣道体験を行い、飯田川スポーツの子どもたちから教えてもらしながら初めての剣道を楽しみました。今月は節分の日に新聞紙で豆を作つて、鬼に投げつけて遊びます。



ホウレンソウ
今月の野菜



カスピ海沿岸が原産地で、ヒユ科アカザ亜目ホウレンソウ属の野菜です。β-カロテン、鉄、ビタミンC、葉酸、食物繊維、カリウムが豊富です。β-カロテンには、ビタミンAとしての皮膚や粘膜を正常な状態に保ち、感染症などへの抵抗力を高める機能以外に、抗酸化作用や免疫力アップといった働きも備えています。